

事業所名		ぱりずむ				支援プログラム				作成日		令和7 年		1 月		22 日	
法人（事業所）理念		法人：色とりどりの輝きが自然とひろがり、あちこちで「それええん！」がうまれるまちをつくります！ 事業所：あしたが楽しみ															
支援方針		○子どもの個性を大切にし、強みに目を向けます ○それぞれの抱えている課題・悩み、特性に配慮した、ひとりひとりに寄り添った個別療育・相談助言を行ないます ○必要に応じて、視覚提示(スケジュール・写真・イラスト)を活用し、分かりやすい環境を設定します ○達成感と自信を得られるよう、共感を大切にします ○先を見据えた「いま」を支援します															
営業時間		月～金 (登校日)	13 時	30 分	から	17 時	45 分	まで	送迎実施の有無	あり なし							
営業時間		月～金 (学休日)	9 時	45 分	から	16 時	00 分	まで									
営業時間		土	10 時	00 分	から	16 時	30 分	まで									
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握、健康的な生活リズムを身に着けるサポートと助言(維持・改善) ・定期的な心身の把握（日々の観察・家庭と学校との3者連携・本人面談） ・日常生活動作・手段的日常生活動作(食事・排泄・着脱・整容・準備や片付け)の獲得 ・食育(食具や調理器具の使い方・調理・菜園体験)															
	運動・感覚	・感覚の特性への対応(特性に応じた感覚の導入、触覚・固有覚・前庭覚を特に意識した運動や制作) リズム遊び、感覚教材、散歩、季節の制作、いろんな道具の使い方等 ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上 トランポリン・サーキット・マット運動・ビジョントレーニング等															
	認知・行動	・個別療育での概念形成の習得(身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・四則演算・図形) ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防と適切行動への対応															
	言語・コミュニケーション	・挨拶やTP0に応じた言葉遣い、相手に伝わるためのコミュニケーション能力の獲得 ・複数名への同時コミュニケーションの機会提供(発表・ルール説明・協力促し) ・読み書きに対する学習支援															
	人間関係・社会性	・小集団・集団での遊びやゲームを通して人との関わり方と接し方の学習支援 ・自己理解、他者理解への支援(SST・社会体験・個別療育) ・社会体験や地域交流の場の設定															
家族支援		家族以外だから表出される言動とその可能性を日々の引き継ぎ・記録・定期面談の場で伝達・共有する						移行支援		必要に応じて学校等を訪問し、行事等普段と異なる活動の際の関わりについて、具体的な関わり方を提示・助言する							
地域支援・地域連携		・個別のケース検討のための会議への出席 ・地域支援体制の構築のための会議への出席 ・教育機関の関係者等との連携 ・相談支援事業所との連携															
職員の質の向上		・管理者・児童発達支援管理責任者向け研修 法人内のリーダー層による毎月の研修・勉強会 ・育成者向け研修 オンラインアプリによる自主学習 ・新卒・中途入社研修 ビジネスマナー・コミュニケーション研修 ・全社員向け研修・会議 ①虐待防止（身体拘束）に関する研修②事故防止に関する研修③感染症に関する研修④防犯に関する研修⑤災害に関する研修⑥定期的な療育会議・職員会議・活動会議の開催 ・その他 lon1のよる対話機会 他者への感謝・肯定を表出する事業所内掲示板															
主な行事等		・季節の行事への参加や製作 お花見・芋堀・水遊び・ハロウィン・クリスマスパーティー等) ・法人イベントへ参加・体験機会(買い物・クッキング・公共交通機関・映画館、等)															